

# CSRマネジメント

持続可能な社会の発展のため、全てのステークホルダーの皆様と誠実に向き合い、オープンで公正なコミュニケーションを通じて、皆様の期待に応えていくことを目標にしています。



## 経営の理念

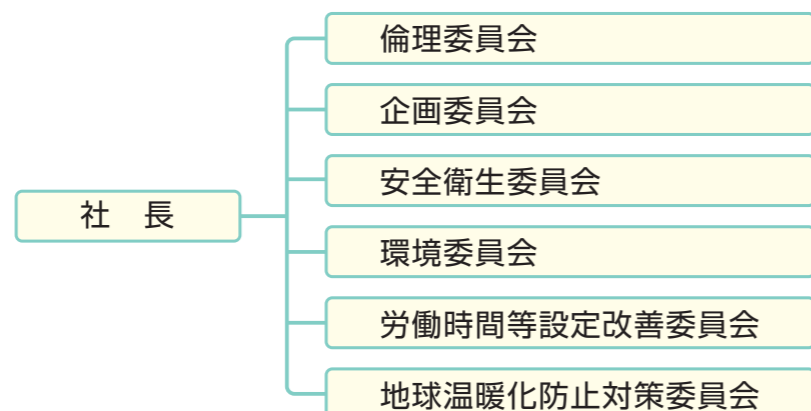
わたしたちは、ひろく社会資本の整備に貢献し、地域社会の豊かな生活の向上に寄与することを企業活動の使命と自覚する。信義・誠実の原則のもと誇りと責任をもって、人と環境を大

切にした事業活動を推進し安全を第一として、より優れた技術と品質の提供により快適で潤いのある生活空間の創造を目指し、もって豊かな地域社会の発展に貢献する。

## CSR経営

様々な視点から6つの各委員会において、CSR活動を推進しています。「遵法」を最優先課題とし、コンプライアンス・リスクマネジメントを徹底した事業活動を通じ、企業の社会的責任を果たします。またそれぞれのステークホルダーとの繋がりを尊重し、持続可能な企業づくりを目指しています。

### CSR推進体制



## コーポレート・ガバナンス／コンプライアンス

コーポレート・ガバナンスについては、株主をはじめ取引先、従業員および地域社会を含む全てのステークホルダーの利益を考慮しつつ、継続的に企業価値を高めていく手段であると考え、経営上の最重要課題の一つと位置づけています。

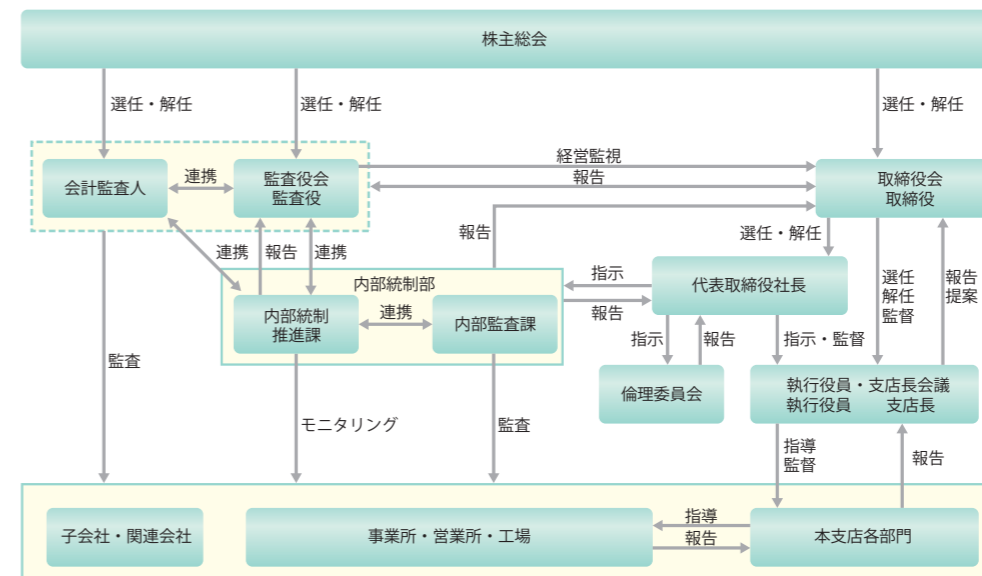
### コーポレート・ガバナンス体制

経営責任を明確にし、経営の意思決定・監督機能の強化を図ると同時に業務の執行機能を強化するため執行役員制度を採用して、それぞれの役割が有効かつ効率的に実施される体制を構築しています。また、経営の健全性の維持と環境の変化に迅速に対応するため、取締役および執行役員の任期を1年としています。

監査役会は、3名の社外監査役を含む5名で構成されており、取締役の職務の執行状況を監査し、経営の監視を行っています。

また内部監査および会計監査人の監査業務にも立ち会い、監査業務の徹底と推進を図っています。3名の社外監査役は、弁護士、公認会計士および大学教授であり、それぞれ企業法務、企業会計および生産環境工学の専門家としての幅広い知識と豊富な経験によって、独立した立場から当社の監査業務を遂行しています。

### コーポレート・ガバナンス構成図



2013年4月1日改正

### 内部統制

内部統制を徹底し適正な業務執行を確実にするために、内部統制部が全社的なリスク管理の実施状況および内部統制の有効性・効率性について、定期的にモニタリングを実施し、評価して

います。また、内部統制部が内部監査として会計監査および業務監査を実施し、2012年度は全11支店・37営業所・20工場の監査を行いました。

### コンプライアンス

事業活動の適正化を推進するため、本店および支店に倫理委員会を設置するとともに前田道路倫理綱領を定めています。社長は、内部統制部からの報告を受け、必要に応じて重要事項について委員会に諮りその対応を決定します。倫理綱領は、①経営の理念 ②行動規範 ③安全確保・環境改善 ④法令遵守 ⑤決算の適正性の確保の5項目から成っており、これを基に管理者研修、社内集合研修や諸会議の場を通じ全ての従業員を対象に啓蒙活動を行っています。

2012年度は、コンプライアンス教育を社内集合研修、全支店での内部統制研修として35回実施しました。アンケート形式

による第5回コンプライアンス実態調査を行い、全事業所での業務の健全性、関連法令の理解度・浸透度の把握に努めました。

また、環境法規制に対応して営業所・合材工場を対象とした巡回点検・環境パトロールや内部監査等で監視を行い、適切な処理が行われるよう努めています。



環境パトロールの様子

## マネジメントシステムの推進

「顧客のニーズに応え、人と環境にやさしい道づくり」を全社基本方針として、\*品質 (ISO9001)、環境 (ISO14001)、\*労働安全衛生 (OHSAS18001) の各マネジメントシステムを運用しています。環境マネジメントシステムはこれまで支店毎に運用していましたが、全社統一システムを構築し2012年10月に認証を取得しました。人と環境にやさしい事業活動を目指し、産業廃棄物問題をはじめ、資源・エネルギー問題における環境保全活動を事業活動のあらゆる場面で採り入れながら、持続可能な社会の構築に向けて積極的に取り組んでまいります。

※ISO9001；本支店毎認証、OHSAS18001；6支店認証